

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		県単道路改築事業		路河川名等		(主)飯島飯田線			
事業毎の通番		10	市町村名	高森町	箇所名(ふりがな)	新田(しんでん)			
事業概要	事業目的	当路線は、飯島町を起点とし、松川町と高森町を経由して、飯田市までを結ぶ生活道路であり、沿線の住民には重要な道路である。また、近隣には、なし・りんご・水稲の栽培地も多く、農耕車両の通行に利用されたり、観光農園等へのアクセス道路となっている。しかし、当該箇所は人家連担区間に位置して見通しが悪く、十分な幅員が確保できていないため、対向車両の発見の遅れや、観光バス通過時のすれ違いが困難な状況にあり、地元からは早期改良の要望が強い。このため、道路拡幅事業により円滑な交通確保を図りたい。							
	しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等		道路法			
	関連する事業、計画等	南信州広域道路ネットワーク計画							
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量:3,892台/日							
	着手年度	平成30年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	完成年度(見込み)	平成34年度	費用対効果	3.2		国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=180m、W=5.5(7.0)m			100,000		90,000	10,000	
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	事故多発箇所の解消						
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進						
	評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画交通量 : 3,892台/日</li> <li>○代替道路の有無 : 代替道路あり(国153号)</li> <li>○医療・福祉・教育施設との連携 : 町内病院への1次アクセス道路</li> <li>○交通結節点アクセス : 高森町バス路線</li> <li>○観光振興・地域の活性化 : なし・りんご等くだもの狩り農園へのアクセス道路として観光振興に資する</li> </ul>					評価	A
重要性		<ul style="list-style-type: none"> <li>○関連計画、重点施策との整合 : 南信州広域道路ネットワーク計画</li> <li>○緊急輸送道路の路線指定 : 高森町の緊急輸送路に指定</li> <li>○地域指定 : 地震防災対策強化地域</li> </ul>					評価	A	
効率性		<ul style="list-style-type: none"> <li>○費用便益比(B/C) : 3.19</li> <li>○事業期間 : 5年間</li> <li>○工法等の比較検討 : コスト削減のための比較検討あり</li> <li>○他事業との連携 : なし</li> </ul>					評価	A	
緊急性		<ul style="list-style-type: none"> <li>○近年の交通事故件数 : 人身事故(車対人)H28年度1件 物損事故(車対物)H28年度12件</li> <li>○道路環境改善 : 事故多発箇所が解消され、住民の安全安心な暮らしが確保される。</li> <li>○歩道整備 : なし</li> <li>○現況の車道幅員、半径、勾配 : 車道幅員5.5m</li> </ul>					評価	B	
計画熟度		<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業情報の共有 : 地元住民に改良計画を説明(H28.11、H29.1)</li> <li>○地域の取り組み : 事業推進に賛成であり同意が得られている。</li> <li>○地域の合意形成 : 合意形成が図られている</li> <li>○住民との協働 : なし</li> </ul>					評価	B	
部意見		事業の必要性、重要性、効率性が高いため、平成30年度から事業化したい。			採択状況	総合評価			
技術管理室意見	部局の意見を適当と認める。			○	B				

**位置図**

至 飯島町

事業箇所

高森町

至 飯田市

**標準横断面**

7000

750 2750 2750 750

**平面図**

全体 L=180m W=5.5(7.0)m

至 飯島町

至 飯田市

**事業概要説明図表**

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該路線は地元の生活道路である一方、中央自動車道の飯田IC~松川ICが通行止めになった場合、その迂回路として利用されるが、道路幅員が狭く大型車同士のすれ違いが困難である。このため、拡幅改良を求める地元要望が強い。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	H26.10に要望文書が提出されている。また、地元住民より高森町役場を通じて毎年要望や提言が挙げられている
③事業説明等の経緯	H28.11、H29.1に住民説明会を実施
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	南信州広域道路ネットワーク計画
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	事故多発箇所が解消され、住民の生活の安全が確保される。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、下伊那地区の活性化が期待される
⑦その他	

事業代表地点の緯度経度	北緯:N 35° 35' 07"
	東経:E 137° 52' 55"